

過去最大予算

361億5000万円

くらしの移動を支える

特別委員会始動

議論

山陽小野田市議会

vol.80 令和8年6月

未来へ羽ばたこう！



山陽小野田市立 埴生小中一貫校



NEW

新たな特別委員会を設置

市

民の一番身近な困り事である「暮らしの中での移動手段」の問題を解決するため、2月20日に「らしの移動を支える特別委員会」を設置しました。

本市議会は、市民の皆様との対話を大切にしており、議会カフェや市民懇談会など多くの場を設けて皆さまからの声をお聴きしてきました。

そ

の中で、多くの市民から「買い物、通院等の移動手段の確保に苦勞する」「どこへも出ていかなくなると地域社会との接触が減り孤立してしまう」という多くのご意見を頂き、議会としてこの切実な思いに応えるべく動き出すこととなりました。

議

会運営委員会での議論では、「暮らしの中での移動手段」という困難な問題を解決するためには、各常任委員会の枠を超えて横断的・専門的に調査できる特別委員会が必要という結論に至り、この特別委員会を設置することとなりました。なお、「らしの移動を支える特別委員会」の委員長、副委員長及び委員は、次のとおりです。

委員長：宮本 政志
副委員長：藤谷 圭子
委員：伊場 勇、奥 良秀、恒松 恵子、中岡 英二、中島 好人
中村 博行、濱本 健吾、前田 浩司（五十音順）



3

月定例会で令和 8 年度予算を可決

令和 8 年 2 月 20 日から 3 月 26 日までの 35 日間にわたって令和 8 年第 1 回（3 月）定例会を開催し、全 45 件の議案を審議しました。

令和 8 年度一般会計予算は約 361 億 5000 万円で、前年度に比べて金額にして約 7 億 8000 万円、割合にして 2.2% の増加となっています。

将来都市像である「活力と笑顔あふれるまち」の実現に向けた重点プロジェクトに取り組むための必要な経費や、昨今の物価高騰の影響等も考慮した結果、合併以降最大の予算規模となっています。

これを受けて、一般会計予算を所管する「一般会計予算決算常任委員会」では、各分科会が予算の項目だけでなく、重点プロジェクト事業や令和 8 年度から新たに始まる事業を中心に、合計 50 事業の審査を行いました。また、令和 8 年度一般会計予算の可決に当たっては、中学生の文化・スポーツ活動体制整備推進事業と学校和式トイレ洋式化事業の 2 事業について、議会として附帯決議を行いました。

附帯決議とは、議会が市長に対して、可決した議案に対する意見や運用上の要望を示す決議です。

附帯決議

1 中学生の文化・スポーツ活動体制整備推進事業

休日の学校部活動の地域展開に当たって生徒の安全確保や保護者の不安軽減に取り組んでいる点は評価できるが、指導者不足や活動場所・設備が十分ではないことが明らかになったため、指導者の待遇改善、指導者となり得る教員OBや大学生への声かけ、地域クラブが学校や公共施設を使いやすくするようルール策定や設備の整備を求める。

2 小・中学校のトイレ洋式化について

学校によって洋式化の進み具合に差があり、その進め方に課題があることが明らかになったため、「洋式便器1基当たりの児童生徒数」の格差をできるだけなくすこと、学校現場の困り事を具体的に聞き、児童生徒がよく使う教室棟などから優先して洋式化することを求める。

■ 市長・副市長の給与減額案を可決

障害福祉医療費助成の高額療養費の請求事務が適切に行われなかったことにより、市が約 2870 万円の損失を出したことを受けて、市長と副市長の給料月額を令和 8 年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの 3 カ月間 20% 減額する条例案が上程され、議会としても事案の重要性からこれを可決しました。

なお、このたびの事務処理のミスは地方公務員法に規定する「法令を遵守した職務執行を行うこと」に抵触するものであり、公務員としての信用を失墜させたとして関係職員 7 名を処分したことも説明がありました。

❶ 処分対象となった職員は何人か。

A 減給処分は 7 人で、内訳は課長級 3 人、課長補佐級 1 人、係長級 2 人、一般職員 1 人です。

❷ 部長級が処分対象に含まれていないのはなぜか。

A 事案の発生原因や内容、関与の度合いを総合的に勘案して決定しました。

❸ 今回の事案は人員不足が原因ではないのか。

A 人員不足が直接の原因というよりも、事務処理の引き継ぎや法令理解の不足に問題があったと捉えています。再発防止に努めたいと思います。

議会運営委員会は、議長からの諮問に答申したり、議会運営に関することを調整したりする委員会です。

議会運営委員会には、議会運営上の課題解決のため、新たなルールをつくることも求められます。そして、本市議会の議員は、そのルールを尊重しなければなりません。

本市議会の新たなルールとして、議会運営委員会は令和8年1月30日に「本会議が始まる時に、議員は起立して議長と相互礼を行う」ことを決めました。このルールを決めた目的は次のとおりです。

本会議を開始するときに 起立・礼をする目的

本会議とは、市民の負託を受けた議員の合議体である議会が市の意思を形成し、決定する重要な場です。そのため、本会議を開始するときに各議員が規律を正し、適度な緊張感を保つことで会議の質を高めるための工夫として、議会運営委員会は「令和8年3月定例会から『開議時（本会を開始するとき）の起立・礼』を行うこと」を決定しました。



■ 中島議員、山田議員に対して 是正勧告

中島好人議員、山田伸幸議員の2名は、議会運営委員会が令和8年1月30日に決定した上記のルールを一度も守らないため、議会運営委員会は、令和8年3月10日付で両名に対して「議運決定事項（ルール）の意義と重要性を理解し、今後はこれを遵守するように求める」旨の勧告を行い、是正を強く促しました。

しかし、その後も是正されなかったため、議会運営委員会は、令和8年4月28日付で両名に対して再度の勧告を行い、改めて是正を強く促しました。

各議員が異なる意見を持つのは当然ですが、それは一度決まったルールを守らなくてよい理由にはなりません。また、議会運営のルール等を整理・調整する役割を持つ議会運営委員会の決定を、議会の構成員である議員が軽視するようなことが続けば、議会が市民から信頼されなくなってしまう。

■ 白井議員が全員協議会で謝罪

令和8年3月13日、一般会計予算決算常任委員会総務文教分科会の審査の休憩中に、会派羅針盤の白井健一郎議員が、あることに腹を立て、自らの所属する会派室の壁を故意に蹴り、損壊させました。これを受けて、3月25日の全員協議会において、白井議員による自主的な謝罪がありました。

白井議員は、市民や市長、議長をはじめとする関係者に対して、自身が「刑事罰にも当たり得る許されざる行為」をしたことを謝罪し、被害を弁償するとともに今後このような行為を繰り返さないことを誓約しました。このことに対する責任を取り、会派羅針盤の代表を辞任したこと、議会運営委員を辞任したことが報告されました。

これに対して他の議員からは、暴力行為に至った原因をただす声や公人としての自覚を問う声がありました。また、議長からは、全議員に対して、市民の模範となるべき本市議会議員として、法令を遵守し、高い倫理感を保持して議会活動、議員活動を行うことを諭す旨の訓示がありました。

3月12日、13日 出席議員7名のもとで、総務文教関連の予算審査を行い、委員会で可決した後に本会議で原案どおり可決しました。

《主な事業》

■中学生の文化・スポーツ活動体制整備推進事業

山陽小野田市の中学校部活動は、少子化や教員の働き方改革に対応し、持続可能な活動環境を確保するため、令和8年度6月ごろから休日の活動を地域主導の「地域クラブ活動」へと段階的に移行・展開することとしています。

Q 認定地域クラブ団体への参加者負担金を月額3000円とした理由は何か。

A 全国平均から大きく外れることなく、かつ指導者への謝金がある程度確保できる金額を設定しました。

Q 立ち上げが難しい競技や文化活動はあるのか。

A 卓球、バスケ、吹奏楽の地域クラブの立ち上げにやや課題がありますが、解消のめどは立っています。



予算額

1842万6000円

■学校トイレ洋式化事業

家庭では洋式トイレが一般化しており、和式トイレの使用に不慣れな小中学生や、和式トイレの使用が困難な避難住民等の負担軽減を図るため、トイレの洋式化を進めています。

Q 令和8年度の改修数は何基か。

A 小学校14基、中学校10基です。

Q 改修をする箇所はどのように決めているのか。

A 普通教室棟の洋式化率が低いところを優先して決めています。

Q トイレ1基当たりの児童生徒数が多い学校はどこか。

A 厚狭小学校が50.8人、高千帆小学校が66人となっています。



予算額

888万円

■学校給食実施事業（小学生負担軽減）

小学校の学校給食費については、国からの交付金と県の補助金を活用することで、保護者負担をゼロとし、引き続き安心安全な学校給食の提供に努めます。



Q 財源の内訳は。

A 国からの交付金が2660万円、残りが県からの補助金となります。

Q 給食費の無償化により、食べ物への感謝や「残さず食べる」という意識が薄れる懸念への対策は。

A 現在、給食センターでの調理風景を収めたSNS映像を学校現場で活用しており、作り手の熱意を可視化することで、一食一食への感謝を育む指導を継続していきます。

予算額

1億7875万2000円

3月12日、16日 出席議員7名のもとで、民生福祉関連の予算審査を行い、委員会で可決した後に本会議で原案どおり可決しました。

《主な事業》

予算額

9億1545万4000円

■小野田地区公立保育所整備事業

公立保育所再編基本計画に基づき、小野田地区日の出保育園の建替工事を行うもの。既存の園舎の北側に土地を購入し、建て替えを行う。



現在の様子

Q 浸水対策として止水板の整備は考えているか。

A 現状、止水板の整備は考えていませんが、必要があれば検討していきます。

Q 防犯対策は。

A 門扉をつけ、保護者以外の訪問者は受付をする予定です。非常通報装置がついた防犯カメラの設置等を検討します。

Q 既存建物の解体を行う際、重機やトラックなど大型車両が狭い道を進入しなくてはならないが、確認済みか。

A その辺りも確認して工事を進めたいと考えております。

予算額

4456万2000円

■定期予防接種事業（75歳以上インフルエンザワクチン）

高用量インフルエンザワクチンの接種については、標準量の4倍の抗原を含み、発症や重症化などの予防効果に優れている。令和8年10月から標準量ワクチンとの選択が可能となる。

Q 75歳以上の方に適切に理解してもらうための対策は。

A 医療機関と連携します。また、高齢者が集まる場所でもしっかり周知していきます。

Q 接種人数が予定より増加した場合の対応は。

A 必要に応じて補正等を考えています。

予算額

200万円

■空家等活用促進区域活性化事業

A スクエア周辺を「空家等活用促進区域」として定めることで、その地域の空家等の活用を通じて、地域における経済的及び社会的活動を促進する。

Q 令和8年度の活用目標はどのようなものか。

A 1件で200万円です。

Q 実績がない中で、今年度どのように改善していくのか。

A まずは活用できる空き家の数を増やすために商工会議所との連携や不動産業界に依頼するなどします。



3月13日、16日 出席議員7名のもとで、産業建設関連の予算審査を行い、委員会で可決した後に本会議で原案どおり可決しました。

《主な事業》

■小規模土木事業

予算額

2850万円

生活に密接する公共性の高い道路や水路等を整備する自治会に助成金を交付するもの。

Q 申請後の翌年には助成金が交付されているのか。

A 翌年には事業が実施（交付）できている状況ですが、緊急、安全施設等については、申請された年度で実施しています。

Q 自治会が施行業者を選定するのか。

A 市の登録業者の中から自治会が選定します。



予算額

299億6405万9000円

■小型自動車競走事業特別会計

(主な内容)

- 勝車投票券発売収入：前年度比37億9405円の増額
- 競走場施設整備事業技術協力業務委託料：5789万3000円



Q 売り上げが前年度比で約38億円増額となっているが、その根拠は何か。

A ミッドナイトレースの売り上げが好調であり、達成できるものと考えています。

Q 施設整備は今後どのように進めていくのか。

A 今年度は、今後の設計・施行に向けて仕様書と入札資料等の作成を実施、令和11年度以降、工事を行い、令和18年度の竣工を予定しています。

予算額

5407万1000円

■駐車場事業特別会計

(主な内容)

- 駐車場内シェルター設置のための調査設計委託料：820万円、測量調査委託料400万円
- 駐車場管理業務を行う職員1名分の人件費：554万6000円 など



Q 未舗装部分を整備したにもかかわらず、定期駐車券歳入予算が増えていないのはなぜか。

A 工事により定期駐車券の販売を中止していたためです。今後の利用状況を見ながら販売再開については検討していきます。

Q シェルターの内容や事業計画はどうなっているのか。

A 身障者用駐車場から駅までぬれないように設置するものであり、令和6年度に策定した駐車場経営戦略に基づき実施し、令和10年度中には工事に着手できればと考えています。

一般質問

一般質問は、行財政全般にわたって市長に疑義をただし、所信の表明を求めるのみならず、政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせることを目的とするものです。

執行部の答弁も含め、議員名の横にあるQRコードから、その時の映像をご覧ください。

【3月3日】



藤岡修美 議員

○文化・スポーツによるまちづくり

令和8年度の施政方針において説明があったが、市長は本市の文化・スポーツの振興について、どのように考えているか。



脇本直美 議員

○誰一人取り残されない学びの保障

学校に行けない、あるいは教室に入れない子供たちへの学びの保障についての取組と、これから拡充すべき具体的な支援はあるか。



濱本健吾 議員

○山陽小野田市立山口東京理科大学の厚狭キャンパスにおける医療系学科構想

「医療技術職の不足が深刻化」とあるが、なぜ看護師ではなく学科選定に作業療法士、理学療法士、臨床工学技士を選択したのか。



前田浩司 議員

○糸根公園整備と文化財保護体制

糸根の公園にも歴史的・文化的価値の高い文化財が点在している。糸根の松原を活用した観光の取組は今後あるのか。

【3月4日】



中島好人 議員

○藤田市長の施政方針
○子育て支援
○市営住宅



矢田松夫 議員

○市長の政治姿勢
○令和8年度施政方針



山田伸幸 議員

○小野田工業高校廃止と地域のまちづくりへの影響

小野田工業高校が廃止された場合、地域のまちづくりにどのような影響が出てくると考えているのか。



藤谷圭子 議員

○学校給食費の抜本的な負担軽減（給食無償化）に関連した食育と学校給食の質の向上

非喫食者（不登校やアレルギー等、何らかの理由で給食が食べられない児童）への支援は、各自治体の判断となっているが、本市ではどのような支援をするのか。



報広聴特別委員会

広報情報発信部会

新たな取組みとして、3 常任委員会や議会運営委員会の開催予告のほか委員会のショート動画を議会公式SNSで発信していきます。



投稿した画像の一例

広聴市民参加推進部会

〈報告の内容〉

- ◇令和8年度の予算について
- ◇中学校部活動の地域移行について
- ◇小中学校のトイレの洋式化について
- ◇予防接種の種類増加について
- ◇こども誰でも通園制度開始について
- ◇山陽オートレース場施設改善計画について

議会カフェに46人が参加！

5月1日（金）にAスクエアと不二輸送機ホールで議会カフェを開催しました。たくさんのご意見・ご感想をありがとうございました。



10名の方が市議会モニターに決まりました！

たくさんのご応募ありがとうございました。モニターの任期は、令和8年6月1日から令和9年5月31日までです。

視 察 報 告

オートレース場の近代化と多機能な子育て拠点

会派「創政会」
 (奥良秀、伊場勇、恒松恵子、
 穂本真一、脇本直美)

訪問先：浜松市

浜松オートの「施設ダウンサイジング」による経営効率化と、収益を一般会計へ還元する仕組みを調査しました。また、地産材活用や相談機能を備えた「浜松こども館」の多機能な運営手法を視察しました。

BRTによる鉄道復旧と自治会活性化

会派「市民ネット」
 (前田浩司、北永千賀、大年恒夫、
 矢田松夫)

訪問先：宝珠山駅～添田駅、
 松原市

JR日田彦山線のBRT化を視察し、専用道活用や駅数増加による利便性向上度を調査しました。また、松原市のアプリを活用した自治会支援策を学びました。

環境ポイント事業と公共施設の有効活用

会派「羅針盤」
 (濱本健吾、白井健一郎、武野裕司)

訪問先：堺市

アプリを活用し、市民の日常生活において、環境保全に配慮した行動を促す「堺エコライフポイント事業」を調査しました。また、市民プールのオフシーズンに釣り堀やBBQを展開する事例を視察しました。

◎賛否の分かれた議案の審議結果

全議案（45件）中8件で賛否が分かれました。
 高松秀樹議員は議長であるため賛否の結果はありません。

議案内容	議決結果	議員名																議					
		穂本真一	伊場勇	大井淳一朗	大年恒夫	奥良秀	北永千賀	白井健一郎	武野裕司	恒松恵子	中岡英二	中島好人	中村博行	濱本健吾	福田勝政	藤岡修美	藤谷圭子		前田浩司	宮本政志	矢田松夫	山田伸幸	脇本直美
山陽小野田市教育委員会の教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
令和8年度山陽小野田市一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
令和8年度山陽小野田市国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
令和8年度山陽小野田市介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
令和8年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
山陽小野田市津布田一丁田地区かんがい排水施設維持管理運営基金条例等を廃止する条例の制定について	原案可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	議
山陽小野田市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議
山陽小野田市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議

◆表の見方◆ ○：賛成 ×：反対 —：棄権または欠席

山陽小野田市の知られざる魅力を発掘 ふるさとの先人 日本^{いのうえせいぞう}の毛織物工業の父 井上省三

- 1845年 生まれ 厚狭毛利家の家臣
- 1875年 ドイツで織物工場の製絨技術を学ぶ
- 1879年 東京に日本初の毛織物工場である官営の「千住製絨所」を開業させ、初代所長として日本の毛織物工業の発展の礎を築く



山口県文書館 蔵



厚狭毛利家跡地



熱海^{熱海}の海蔵寺



熱海^{熱海}の海蔵寺

出典「日本羊毛産業協会」 WEB サイトの URL : <https://yosankyo.jp/> Instagram : japan_wool_s

お知らせ

6月定例会会期日程(予定)

令和8年6月8日から6月26日(19日間)

※会期日程は、諸事情により変更される場合があります。ご了承ください。

詳しい日程はこちらから



こちらも要チェック! SNSもやっています!



市議会



市議会



市議会



市議会

ホームページ フェイスブック インスタグラム ユーチューブ

※ QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

発行 山陽小野田市議会/編集 広報広聴特別委員会
〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号
☎ 82-1182
発行日 令和8年6月1日

毛織物工業の父 井上 省三



Follow Me!

Instagram × 山陽小野田市議会

Instagramはじめました!
山陽小野田市議会に関する情報
をお届けします!

QRコード: @sanyoonoda_shigikai